

津山まちなかカレッジ運営業務委託 公募仕様書

第1 業務名

津山まちなかカレッジ運営業務委託

第2 業務の目的

地域の産業・経済及び街づくりを支える人材の育成と交流，就業支援，生涯学習の応援を行う，実践的で多様なプログラムを提供する「学びのプラットフォーム（津山まちなかカレッジ）」を構築し，社会人のスキルアップ，女性やシニアの就業支援，学生の社会教育等を実践することで津山のひとと地域を元気にする。

また，民間のノウハウを活かし，持続発展性のあるモデルの実現を図るため，採算性と質の高さが両立した運営を実現する。

第3 見積上限金額

12,000,000円（消費税額及び地方消費税額含む）

※ 上記金額には，企画・運営人件費，講師等報酬，資料作成費等，委託業務の実施に係る全ての費用を含む。

第4 履行期間

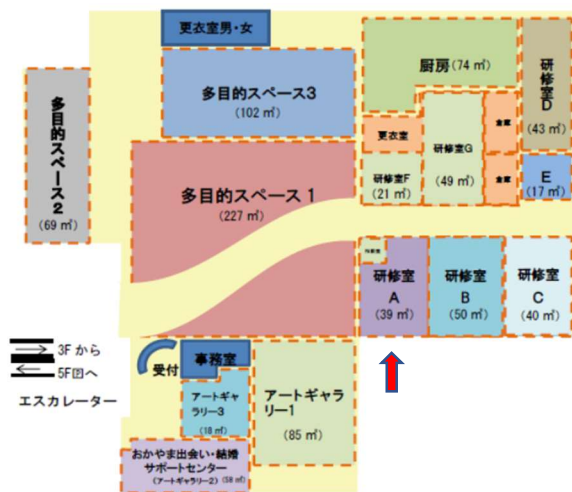
令和6年4月1日から令和7年3月31日までとする。

なお，業務期間終了後も令和7年度末まで委託を継続する場合があります。

第5 実施場所

津山まちなかカレッジ

（〒708-8520 津山市新魚町17 アルネ・津山 4F 地域交流センター）



※メイン会場は研修室A (39 m²)とするが，他のスペースも利用調整(原則1ヵ月前)により利用可。

※WiFi 使用可(まちなかカレッジ専用)

・平面図(アルネ・津山 4階南側 地域交流センター)

第6 事業内容

- 下記の①～⑦に掲げるテーマを対象に、講座の企画・立案及び運営を行うこと。
- 事業の実施時間は、原則日中（10：00～18：00）及び（18：00～21：00）とし、利用者が利用しやすい曜日に開催すること。
- セミナーの内容は講義形式のみではなく、グループワークや実技、演習も含め、多様な形態で行うこと。
- 学生ボランティアの参加も積極的に受け入れ、地域との連携も深めること。
- 地域企業が求める人材に対応した研修内容を検討・実施し、津山まちなかカレッジを利用した受講者が、就労に結びつく取り組みを行うこと。
- 専門性の高いプログラムの開発に努めること。

	テーマ	内 容
①	ビジネス	ビジネスマナー、コミュニケーション、PC基礎 コーチング、SNS・広報、ITリテラシー DX、デジタル人材育成講座、企業内研修など
②	女性活躍・就労支援	復職支援、就労応援・資格取得（簿記・FP）など
③	シニア活躍・就労支援	就労応援・資格取得など
④	キッズ	プログラミング、科学教室、運動教室など
⑤	市民一般	リカレント、スキルアップなど
⑥	キャリアコンサルティング	個別キャリアコンサルティング
⑦	その他	全国・海外との遠隔講座、社会課題解決に向けて民間主体の講座など

1. 事業実施上の条件

- (1) 本事業で実施する講座の実施回数は、上記のテーマに合わせて、受託者が手配する講座を月5講座以上は実施すること。
- (2) 開催会場は原則『第5 実施場所』とするが、状況によっては別会場も利用できるものとする。（ただし、地域交流センター会場使用料は発生しないものとする。）
- (3) 受講者数は1講座につき5名～50名程度とする。
- (4) 年間の延べ利用者数（連携講座含）は、2,000名を目標とする。
- (5) 年間の受講料収入額は100万円を目標とし、未達成の場合は目標額と収入額の差額分（千円未満切り捨て）を委託料から減額する。この措置による委託料の減額は、100万円を限度とする。ただし、感染症の流行、災害の発生等の都合による収入減少が顕著な場合は適用しない。
- (6) 貸与可能物品（無償）（備品保管場所は確保済）
講座用ノートPC6台（Dynabook（型番：PB6DNRB44R7KD1）Windows10Pro64ビット）
プロジェクター1台、プリンター1台、ノートPC2台

- (7) 感染症の流行，災害の発生等の都合により，講座の延期又は中止が必要な場合，つやま産業支援センターと協議のうえ，講座開催回数の規定にかかわらず講座を延期又は中止することができるものとする。

2. 事業内容詳細

①講座プログラムの作成	
対応頻度	2024年4月分の講座プログラムを年度始めまでに作成し，以降は受講者への告知に影響が出ない期間を鑑みて，1ヶ月ごとの講座プログラムを作成する。
内容	事業内容のテーマに沿って，講座を手配・調整しプログラムを作成する。 <講座の種別は下記のとおり> <ul style="list-style-type: none"> ・受託者が手配する講座 ・つやま産業支援センターが手配する講座（年間10回程度） ・キャリアカウンセリング（就労支援） ・企業連携講座 ・企業内研修

②講座の運営	
対応頻度	講座開催ごと
内容	開催前：講師手配，資料準備，レジュメ作成，アンケート準備，受講料の徴収 開催時：会場準備，受付，講師対応，会場の施錠，アンケート配布及び回収 開催後：報告書作成，アンケート集計，会計処理，講師への質問等の取次や回答の送付等を実施するとともに，講座プログラム運営に係る苦情やトラブルへの対応を行う。

③まちなかカレッジ事務局業務	
内容	講座プログラムの運営に係る以下の業務に対応する。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 電話・FAX・メールによる申込，問合せ受付 平日 10：00～17：00 2. HP，各種 SNS の配信 講座の実施，プログラムの更新に合わせて更新 プログラムのプロモーション及びまちなかカレッジの利用を促

	<p>すための企画</p> <p>3. 定例報告会の開催 事業定例報告会として月1回実施</p> <p>4. 事業運営に関わる事務処理全般</p> <p>5. 関係各所との協議，打合せ (ハローワーク，無料職業紹介センターなどと連携)</p> <p>※アルネ・津山外で事務局業務を行うことも可。 ※運営に支障のない範囲で定休日の設定も可。また、年末年始、夏季（盆）等は休業とすることも可。</p>
--	--

3. 講座プログラム及び実施報告書

講座プログラム実施にあたり，つやま産業支援センターが受託者に対し報告を求める書類は下記の通りとする。但し，事業管理上必要があると認める場合には，つやま産業支援センターは下記以外の報告書を求めることができることとする。

- ・ 講座実施計画書
- ・ 講座実施報告書

毎月末日締めにて当月講座に係る実施内容，参加者数，参加者属性等を記載した実施報告書を作成し，翌月10日までにつやま産業支援センターに提出すること。

- ・ 年度報告書

各年度における事業の実施状況について総括した報告書を，事業年度終了後30日以内に提出すること。

- ・ 計画書及び報告書の様式について

各種報告書の様式については，受託者の任意書式とするが，つやま産業支援センターより報告事項の追加・変更等の申し出があった場合には随時対応すること。

第7 委託料の支払い

- (1) 委託者は，受託者からの四半期ごとを締切り日とした委託業務実施結果にも基づく請求に対し，委託料を支払うものとする。

第8 再委託の制限

- (1) 業務の一部又は全部を第三者に委託し，又は請け負わせてはならない。但し，研修講師を一部委託する場合又はつやま産業支援センターの承諾を得た場合はこの限りではない。

第9 預り金の管理

- (1) 預り金は，本事業で開催する講座等に係る受講料及び委託者受託者以外で，本事業

で講座等を開催する場合に関わる事務手数料とする。

- (2) 前項の預り金は事業口座に納入し、それを管理する。
- (3) 受講料は、講座の内容に鑑み設定を行う。
- (4) 受託者は、委託者に対し、本事業で発生する預り金の管理明細を当該年度6月末・9月末・12月末・3月末を締切日とし、翌月の20日迄、3月末に関しては、年度内に報告する。
- (5) 前項の預り金の納入方法は、委託者の指示に従う。

第10 その他

- (1) 受託者は、本業務の目的や意図を十分理解したうえで、誠意をもって業務に遂行するものとする。
- (2) 受託者は、業務上知り得た情報を他に漏らしてはならない。また、受託者は、本業務の実施にあたり、個人情報を取り扱う場合は、津山市個人情報保護条例（平成15年条例第2号）及び個人情報の保護に関する法令等を遵守し、個人情報を適切に取り扱わなければならない。
- (3) 業務の履行にあたり、本仕様書に記載のない事項又は本仕様書に疑義が生じた場合は、つやま産業支援センター及び受託者が協議の上定めるものとする。

参考（過去実績：延べ講座回数・参加者数、受講料等収入額）

- 令和4年度講座実績：講座回数169回、参加者数1,439人
- 令和3年度講座実績：講座回数126回、参加者数1,322人
- 令和2年度講座実績：講座回数135回、参加者数1,156人
- 令和元年度講座実績：講座回数205回、参加者数1,710人
- 平成30年度講座実績：講座回数251回、参加者数2,928人
- 平成30年度1,289千円、令和元年度1,538千円、令和2年度763千円、令和3年度549千円、令和4年度855千円（平均998千円）